



♪ 第50回手打ちそばアカデミー開催 ♪

冬晴れの穏やかな1月31日、手打ちそばアカデミーを開催しました。

手打ちそばアカデミーはNPO法人そばネット埼玉の草創期から、そばの歴史・文化・栄養など学術的な学びとそば打ち技能向上のための実技講習を中心として開催してきており、今回で丁度50回目となります。

2007年2月に第1回を開催してから19年となりますので年平均2.6回となりますが、コロナ禍で開催できなかった3年を除くと3.1回/年であり、手打そばアカデミーが多くのそば打ち愛好家に支えられてきたことへの感謝とともに、改めて今後の継続・発展を期するものです。

今回、第1部のリレーオピニオン「私のそば打ち人生」は、副代表理事で西武文理大学名誉教授の小山周三氏です。経営学者で専門は「流通」ですが、退官後狭山市民大学の初代学長を務め、市民活動の担い手育成に取り組んでいました。このアカデミーでも「長寿社会を元気に生きる」などの講演をいただいております。今回は、自らのそば打ちに懸ける想いを語っていただきました。

第2部のそば学検定研修講義「論語に見る学びの心」は、そば学検定委員打越竜也氏の講義です。

今回も「学びの大切さ」に関わる孔子の教えについて紹介されました。

第3部は「技能検定受検者講習会」で、最初に技能検定デモンストレーター5人による四段、五段、六段課題のデモンストレーションを受講者全員で見学し、その後、四段4人、六段2人の個別指導を行い閉会となりました。

- 1 開催日 令和8年1月31日(土)
- 2 会場 埼玉県県民活動総合センター セミナーホール2
- 3 1部 9:30~10:30
リレーオピニオン「私のそば打ち人生」 講師 小山周三氏
- 2部 10:40~12:00
そば学検定研修講義 科目4—C 「論語に見る学びの心」
講師 打越竜也氏

昼食休憩

- 3部 13:30~16:30
 - ◎ 技能検定デモンストレーターによる実技紹介
 - 四段課題(粗挽き十割) 柴崎友子
 - 五段課題(上州沼田流) 村越巖晴
 - 六段課題(さらしな二八) 川鍋敏雄、小林秀美、中村俊一
 - ◎ 段位別個別指導(指導者は全員師範で指導者養成講座常勤講師です。)
 - ◆四段課題(粗挽き十割)
受講者 榎本 茂(久喜そば倶楽部) 指導者 田中正美

受講者 川奈部 昌宏(NPO 法人熊谷そば打ち会) 指導者 千葉 隆

受講者 馬場伸也(NPO 法人熊谷そば打ち会) 指導者 田中憲一

受講者 山崎 通(久喜そば倶楽部) 指導者 鳥海修一

◆六段課題(さらしな二八)

受講者 久保文夫(久喜そば倶楽部) 指導者 上田秀雄

受講者 秋葉治男(久喜そば倶楽部) 指導者 島村良三

参加者数 60人

以下に画像で紹介します。

	
<p>1部 「私のそば打ち人生」を語る小山氏。流通の専門家として「日本経済の停滞30年を嘆く一方、自身のそば打ち30年がいかに充実した人生であったかを熱く語りました。</p>	<p>2部は打越竜也氏の「論語に見る学びの心」ご自身がカラオケ名人とのことで、リズム感のある講義で受講生を飽きさせません。論語の解釈も中国と日本では異なるなど奥行きを学ぶことが大切とのことです。</p>
	
<p>3部、挽き十割そばを見事に打つ柴崎友子デモンストレーター氏。 柴崎氏は、六段課題のデモンストレーターも兼ねています。</p>	<p>3部 五段課題郷土そばの上州沼田流見学者の質問に答えながら演じる村越巖晴デモンストレーター。</p>



3部 六段課題さらしな二八を演じる小林秀美
デモンストレーター
エンボス麺棒の見事な延しに見入る見学者。



3部 六段課題さらしな二八を演じる川鍋敏
雄デモンストレーター
特に、さらしなは湯練りで生地が柔らかく、丸
出しから四つ出しまでが気を遣うとのこと。



3部 六段課題さらしな二八を演じる中村俊一
デモンストレーター。
見学者に、薄く、均一に延す説明をしています。



3部 個別指導は、各台を見学者が回り、講
師の指導方法などを学んでいます。

NPO法人そばネットジャパン
事務局

E-mail: snjoffice@sobanet-japan.com

URL: <https://www.sobanetjapan.com>